

高砂町支え合い づくりニュース 特別号

西畑4丁目版

令和6年1月

高砂町介護予防・生活支援体制整備協議会

会長 藤谷 剛

事務局:高砂市社会福祉協議会 地域福祉課

生活支援コーディネーター 堅副

電話 079-443-3725

西畑4丁目 高齢者「困りごと・ニーズ」アンケート調査

結果が出ました

11~12月に西畑4丁目70歳以上のひとり暮らし・75歳以上の二人暮らし高齢者を対象に「困りごと・ニーズ」に関するアンケートを実施しました。

その調査結果がまとまりましたので報告します。

高齢者のみなさんが安心していきいきと暮らしていける地域をつくりあげていくための取り組みを考えていきます。

調査へのご協力ありがとうございました。



「困りごと・ニーズ」アンケート調査結果

| | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|---|
| 全体 | 配布数 | 17 | 回収数 | 13 | 回収率 | 76% | 無回答 | 1 |
|----|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|---|

1 内容

| 困りごと | 困っている | 将来困る場合 |
|-------------------------|-------|--------|
| 1.ふだんのゴミ出し | 1 | 4 |
| 2.ゴミ出し(粗大ゴミ・缶・ビン等) | 0 | 7 |
| 3.細かい作業(新聞を束ねる・フタ開け等) | 1 | 3 |
| 4.書類等への記入 | 2 | 4 |
| 5.室内の簡単な修理や修繕 | 0 | 8 |
| 6.家具の移動 | 0 | 9 |
| 7.外出 | 2 | 6 |
| 8.蛍光灯・電球の交換 | 0 | 7 |
| 9.高い所の物を取る時等 | 2 | 6 |
| 10.そうじ | 0 | 4 |
| 11.食事の準備・あと片付け | 1 | 3 |
| 12.せんたく | 0 | 3 |
| 13.敷地内の除草・剪定・枝打ち等 | 1 | 6 |
| 14.花・植木への水やり | 0 | 4 |
| 15.災害への対策(台風・水害・地震・火災等) | 1 | 6 |
| 16.緊急避難時に同伴者がいない | 2 | 4 |
| 17.スマホ・パソコンの使い方 | 1 | 6 |
| 18.時計・リモコン等の設定復旧 | 0 | 5 |
| 19.自治会行事への参加 | 1 | 6 |
| 20.安否確認 | 0 | 4 |

| 困りごと | 困っている | 将来困る場合 |
|-------------|-------|--------|
| 21.話し相手がいない | 0 | 4 |

困りごとの多い項目

将来困ることが多い項目

- ・家具の移動
- ・室内の簡単な修理や修繕
- ・ゴミ出し(粗大ゴミ・缶・ビン等)
- ・蛍光灯・電球の交換

2 現在参加している活動の場があればお聞かせください

- ・高砂交通安全協会婦人部
- ・いきいき百歳体操
- ・3B体操
- ・ヨガ
- ・播磨町テニス協会
- ・いなみ野学園テニス部
- ・中小企業アドバイザー

3 その他、困りごとに関するご意見をお聞かせください

- ・高砂公園の歩道のコンクリートがガタガタにひび割れているため、つまずいて転びそうになります。西友がなくなって何年も買物に困っています。
- ・買物難民です。交通手段がありません。
- ・書類に書かれている内容が理解しにくいです。自転車に乗っていますが買物に行く場所が遠いです(特に食料品。)避難所まで行くのが大変です。二人とも耳が遠いため自治会行事への参加などに困っています。今は困ったときには子どもたちが来てくれますが、ひとりになったら、病気になったら心配です。子どもは家に来てほしいと言ってくれますが遠いので私たちの年金で入れるホームがあればと思います。
- ・家人が闘病状態で介護しているため、時間の制約が大きいです。困りごとは当面自身で対処する予定です(健康管理、非常時及び将来については検討中です。)
- ・市民病院に行く西畑ルートของバスがもっと廻ってほしいです。一番困るのは毎日の買物です(西友跡地にお店がほしい。)一人住まいの方が多くなり、気楽に集まれてお茶を飲んだり、おしゃべりをしたりする場所がほしいです。

等の意見が寄せられました。

【これからの取り組み】

高砂町介護予防・生活支援体制整備協議会では、アンケートの結果をうけ、課題を洗いだすとともに、元気な高齢者のみなさんにお手伝いとして活動していただく機会を探っていくために「担い手・人材」のアンケートも行います。

地域で助け合うにはどうしたらいいか、支え合いの仕組みを考え、小さな助け合いが始まることに期待をよせています。

「担い手・人材」アンケートにもぜひご協力をお願いします。

※サロン、地域での助け合い、各種団体の取り組み等に伺います!

(交流を通して地域をよりよくしていけるよう取材時にお声をお聞かせください)

